

対象施設の名称	⑤あさくさ高齢者在宅サービスセンター
指定管理者の名称	社会福祉法人 台東区社会福祉事業団
所管部課	保健福祉部 高齢福祉課

【評価委員会による評価】

1 事業の運営について

委員会の評価：A＋ （区の自己評価：A）

- 居宅介護事業は、高齢福祉の要である。地域住民の頼りになる相談事業も充実しており、介護予防や認知症対応の通所介護にも対応している。
- PT（理学療法士）・OT（作業療法士）が、毎日、利用者の機能訓練に関わっており、サービスの向上に努めている。

2 施設の維持管理について

委員会の評価：A－ （区の自己評価：A）

- 清掃・衛生には十分配慮してほしい。
- 緊急時の対応・防犯対策は、日常的に行ってほしい。
- 利用者が過ごす部屋の整理整頓については、工夫すべきである。

3 利用者の満足度について

委員会の評価：A （区の自己評価：A＋）

- 利用率を月別にみると、一般で60.4%（4月）から93.0%（3月）、認知で67.7%（1月）から92.0%（6月）といったように、乖離が見られる。安定的に高水準にするための工夫が必要である。
- 利用率の向上を評価材料としているが、原因分析と改善案まで含めた検討が必要である。
- 利用者のニーズは多様であり、何が不足しているかを常に反省する必要がある。
- 利用率が昨年より向上しており、高い水準を維持していることは評価できる。

4 歳入歳出について

委員会の評価：A－（区の自己評価：A）

- 決算上の料金収入のほうが、予算よりも増加しているが、委託料も増加している。その一方で、決算上の管理経費は予算よりも減少しており、歳入歳出の分析・検証が必要である。
- 適正な予算執行を説明できる差異分析を行い、区に報告する必要がある。
- 委託料が減額しているが、職員の配置・備品の不足などがなく、検証が必要である。

5 総合評価

委員会の評価：A－（区の自己評価：A）

- 料金収入等で管理経費を賄うことも可能と思われるため、更なる経営改善の取り組みが必要である。

施設名	あさくさ高齢者在宅サービスセンター	指定管理者の名称	社会福祉法人 台東区社会福祉事業団										
1. 指定管理者の概要													
①業務内容	台東区社会福祉事業団は、昭和 6 1 年 1 0 月に設立。区立の高齢者福祉施設および児童館・子どもクラブの管理・運営を受託している。												
②類似施設の管理実績	やなか高齢者在宅サービスセンター・みのわ高齢者在宅サービスセンター												
③経営状況	(19 年度決算ベース) [社会福祉事業会計]歳入 2,401,341,470 円,歳出 2,355,808,519 円,収支差額 45,532,951 円 [公益事業特別会計]歳入 361,979,008 円,歳出 340,218,519 円,収支差額 21,760,489 円												
2. 施設の概要													
①所在地	台東区浅草 4-26-2												
②設置目的	要支援、要介護高齢者のデイサービスの場として、その心身の健康保持及び生活の安定のための各種の介護サービスを提供する。												
③利用者	要支援・要介護と認定された高齢者												
④開館日・開館時間	月曜日から土曜日（年始 1 月 1 日～2 日を除く） 8 時 3 0 分～1 7 時 0 0 分												
⑤規模	延べ床面積 4,588.35 m ² の内 517.99 m ² RC造地上 5 階地下 1 階のうち 5 階の一部												
⑥人員体制	2 8 名(内訳)施設長(1),生活相談員(1),看護師(常 3,非 1),介護職員(常 13,非 9),事務職員(1)												
3. 事業（サービス提供）の概要													
①委託事業	①通所介護・認知症対応型通所介護（送迎・入浴・食事・機能訓練・日常生活上のケア・健康チェック・生活相談等）、②介護予防通所介護・介護予防認知症対応型通所介護（送迎・入浴・食事・日常生活上のケア・健康チェック・生活相談等）（定員は一般デイ 40 名、認知症対応デイ 12 名）												
②自主事業	自主事業は行っていない												
4. 施設の稼働状況等													
1 9 年度延べ利用人数													
単位時間(一般)	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	計
通所介護 6~8	247	314	289	288	311	271	297	288	270	278	261	299	3,413
通所介護 4~6	242	400	398	365	420	410	411	360	363	383	396	401	4,549
通所介護 3~4	61	89	104	100	126	111	127	115	110	86	107	111	1,247
通所介護 2~3	5	6	4	5	7	4	5	2	6	6	13	8	71
介護予防通所介護	124	157	136	122	129	133	155	143	149	139	148	148	1,683
計	679	966	931	880	993	929	995	908	898	892	925	967	10,963
利用率(%)	60.4	79.5	79.6	84.6	91.9	92.9	92.1	87.3	86.3	89.2	92.5	93.0	85.4
単位時間(認知)	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	計
通所介護 6~8	141	162	150	153	152	151	153	157	127	101	122	122	1,691
通所介護 4~6	75	131	136	135	125	105	125	119	112	102	104	131	1,400
通所介護 3~4	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	2	3	6
通所介護 2~3	0	0	1	0	0	1	1	0	0	0	0	0	3
計	216	294	287	288	277	257	279	276	239	203	228	256	3,100
利用率(%)	72.0	90.7	92.0	92.3	85.5	85.7	86.1	88.5	76.6	67.7	76.0	82.1	83.1
5. 予算決算の推移 (単位：円)													
年 度		1 7 年度	1 8 年度	1 9 年度	2 0 年度	2 1 年度							
予 算	負担金補助及び交付金	19,797,000	10,877,000	13,082,000	7,306,000								
	料金収入等	83,568,000	124,727,000	121,131,000	118,329,000								
	管理経費	103,365,000	135,604,000	134,213,000	125,635,000								
決 算	負担金補助及び交付金	20,443,000	22,378,592	16,352,000									
	料金収入等	91,408,137	91,432,637	124,162,681									
	管理経費	89,472,545	103,626,198	122,786,980									
	収 支	22,378,592	10,185,031	17,727,701									

6. 評価項目	3：期待以上の成果が見られる。 2：おおむね期待どおりの成果である。 1：さらなる改善が必要である。 —：評価対象外項目
----------------	---

評価の観点	評価項目	
①事業の運営 平均 [2.0]	(1)施設の目的達成 [2] (2)サービス水準 [2] (3)職員配置 [2] (4)職員研修 [2] (5)案内・接遇 [2]	(6)開館時間等の遵守 [2] (7)自主事業の成果 [1] (8)個人情報保護 [2] (9)緊急時対応マニュアル [2] (10)警備・防犯体制 [2]
②施設の維持管理 平均 [2.0]	(1)建物保守・設備機器点検 [2] (2)備品の管理 [2] (3)清掃・衛生管理 [2] (4)施設の修繕 [2]	(5)危険箇所等の確認 [2] (6)管理記録の作成・保存 [2] (7)業務委託の事前承認 [2] (8)省エネ・省資源・環境配慮 [2]
③利用者の満足度 平均 [2.2]	(1)利用者・第三者機関の評価 [2] (2)苦情・要望への対応と報告 [2] (3)利用者数の目標達成 [3]	(4)利用しやすい環境整備 [2] (5)関係団体・地域との関わり [2]
④歳入歳出 平均 [2.0]	(1)適正な予算執行 [2] (2)経費縮減のための取組み [2]	(3)収支計画の達成 [2] (4)利用料等の徴収・管理 [2]

7. 評価	A+ (良好)：協定等の水準を満たし、一部に水準を上回る内容がある。 A (妥当)：協定等の水準を満たす管理が行われている。 A- (課題あり)：協定等の水準を満たしているが、一部に課題がある。 B (要改善)：協定等の水準を満たしておらず、改善が必要である。
--------------	---

評価の観点	評価	説明
①事業の運営	A	利用者のニーズに応じたサービスの提供など概ね適切な事業運営がなされている。
②施設の維持管理	A	各種保守点検及び清掃・衛生管理については全体的に適切に実施されており、省エネ・環境配慮等にも取り組んでいる。
③利用者の満足度	A+	利用者の利便性、快適性に配慮したサービスを提供しながら、利用率を上げており経営努力がうかがえる。
④歳入歳出	A	委託料が大幅に減額となっており、概ね適切に予算執行がなされている。
⑤総合評価	A	施設の管理運営については全体的に良好である。運営経費について今後更なる削減が図られると良い。

8. 課題への対応等

利用者のニーズに応じたサービスを提供し、建物の保守点検、維持管理などについても適切に実施されている。

今後は、より一層高水準のサービスを提供し、利用者から高い評価を得られる施設運営を目指すとともに、運営経費の面で更なる削減を図っていくなどの経営努力を継続していくことが求められる。